

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 8 月 13 日 (14 : 45 ~ 15 : 45)

2. 「～したい」の実現(自己表現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	0	6	5	4	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	5	8	2	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	8	5	2	15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	4	6	5	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人との日々の会話の中で「何がしたい」「やってみたい」など話ができる事があり、苑でできる関わりを検討したり、基本的に利用者自身が自宅での生活を続けていきたいと望まれていると思われる為、筋力等の維持に向けた機能訓練に取り組み始めている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

日常的な業務中心となり「～したい」と希望があっても対応できない時もあり、また利用者一人ひとりの意向に添った対応が不十分。高齢および認知症により本人自身が目標に向かって活動できる利用者も少なく、目標を察する事も難しい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

高齢および認知症により意思表示が困難な方に対しても職員側が本人の思いをくみ取って支援する事ができる。